

【主なシステムの特長】

- ①登録団体・加盟団体の利用者からの受付を24時間365日、可能とします。(メンテナンスを除く)
⇒インターネットが使える場所であれば、どこからでも操作が可能。(団体登録、競技者登録、競技会エントリー)
- ②セキュリティ用機器による、特定の通信種類のみ利用を制限します。(通信レベルを限定します)
- ③多数の利用者の同時処理を実現させるため、3台のWebサーバーに対して、処理を分散します。
⇒同時に複数の利用者からの処理を高速に行なう。(同時使用・50人 × 3 = 150人)
⇒1台のサーバーが故障した場合、負荷分散装置が判断し、2台のサーバーでサービスを継続します。
⇒利用者の集中負荷の際には、Webサーバーを追加することで、利用者拡大対応が可能です。
- ④インターネット利用者に対してコンテンツサービスを行ないます。(各種操作画面の表示)
- ⑤各、競技者、大会(競技会)のデータをDBに格納する。(競技者数100万人データが格納可能)
- ⑥システムメンテナンス及び、異常時には外部よりシステムの修正を可能とします。(一般の利用者は使用不可)

処理の流れ(概要)図

